

事業概要

目的

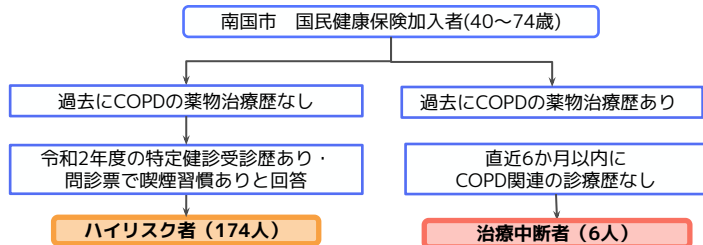
- 喫煙が起因で罹患するCOPDの疾患啓発により適切な医療機関受診を促し、かつ禁煙にもつなげ、市民の健康増進を実現する

背景

- 市民の健康増進のためにも喫煙対策が課題である。
- 喫煙習慣が罹患要因となる疾患としてCOPDがあげられ、要介護状態を招きやすい疾患でもある。
- しかし、COPDの治療率は低いことから、本事業を通じて適切な医療機関受診を促し、禁煙にもつなげ、市民の健康増進を実現することを目指す。

対象者

- 南国市国民健康保険加入者のうち、過去のレセプトデータ*1と特定健診結果から*2、過去にCOPDの薬物治療歴がなく健診問診票で喫煙習慣があると回答している者(未治療者)、過去にCOPD治療歴があり直近6か月間で治療を中断している者(治療中断者)を抽出した。
 *1：診療報酬明細書、本事業では平成29年4月～令和4年3月診療を使用範囲としている
 *2：特定健診結果はハイリスク者のみ使用している
- **ハイリスク者174人、治療中断者6人**に勧奨通知を発送した。



体制・スケジュール

- 対象者の抽出、勧奨通知の制作などを、株式会社キャンサーキャンヘ委託して事業を実施した。
- 2022年9月28日に1回目の勧奨通知を送付し、11月11日に再勧奨通知を送付した。

事業結果（ハイリスク者のみ抜粋）

- 勧奨通知送付3か月後(2022年10月～2022年12月)のCOPDでの医療機関受診率は**16.46%(27人/164人)**であった。勧奨通知は174人に送付しているが、発送前の受診者10人を除いた164人を効果検証対象としている。
- 月別での受診推移をみると、**勧奨通知発送前の9月は受診者がおらず、10月に8人、11月に10人、12月は9人**受診している。

勧奨通知発送後の月別受診者数

